

F. LORÉE

F. Lorée
PARIS

Depuis 1881

OBOE
ENGLISH HORN
OBOE D'AMORE
BASS OBOE
PICCOLO OBOE



Historique

HAUTBOIS - OBOE

歴史を生み出し続け、歴史そのものであるF.ロレー社

F.ロレー社の始まり。それは1881年、パリ。トリエベールの伝統を継ぐフランソワ・ロレーはオーボエの工房を開きました。

1906年、フランソワの息子ルシアンは、パリ・コンセルバトワール教授ジョルジュ・ジレの協力のもと、オーボエに革命を起こします。

この画期的なシステムはパリ・コンセルバトワールですぐに採用されたため、“コンセルバトワールシステム”
« modèle conservatoire à plateaux »と名付けられ、世界中に広まりました。

モダン・オーボエは、F.ロレー社とともに始まったと言えるでしょう。

“コンセルバトワールシステム”は、F.ロレー・オーボエの基礎であると同時に、モダン・オーボエの歴史をひらきました。

Specifications

Ref : c+3

管 体：グラナディア材
キィ素材：ニッケルシルバー
キィ仕上げ：銀メッキキィ
全トリルキィ、第3オクターブキィ、フォークフレゾナンスキィ、
左手Fキィ、LowBフレゾナンスキィ

Options

- High D Facilitator
- キィGP
- Low A管
- ハーモニックスキィ(フルオートマチックのみ)
- イングリッシュサムプレート

フルオートマチックモデルのg+3もございます。

“コンセルバトワールシステム”の改革以降、ルシアンとともにロベルト・ド・ゴードンが、そしてその子どもらが、F.ロレー社の技術と精神を継承しています。

1974年、キャバール社を傘下に置き、高い品質を誇るスチューデントモデル“キャバール”モデルオーボエを生み出します。

1980年、“バス・オーボエ”発表。

1989年、最高級モデル“ロイヤル”が誕生。音楽性、信頼性と美学を兼ね備えた、F.ロレー社伝統の結晶です。

1990年、“キャバール・プチ”を発表。

1992年、“ピッコロ・オーボエ”を発表。

2006年、F.ロレー社創立125周年とF.ロレー社が“コンセルバトワールシステム”を開発して100周年を記念して“ロイヤル125”を発表。

2013年、“エトワール”発表。

2014年、“キャバール・イングリッシュホルン”発表。

Ref. c+3

Modèle Conservatoire

LE ROYAL / LE ROYAL 125 / LE ROYAL 125 “Amethyst”



Ref. cR+3
Modèle Conservatoire

F.ロレー社が1989年に発表した、最高級モデル“ロイヤル”モデルは、F.ロレー社の伝統の結晶です。

“ロイヤル”には、厳選されたグラナディア材の中から特に美しいもののみが使用されており、さらには、スタンダードなモデルよりも肉厚の管体により、深みとまろやかな音色を醸し出すことができます。

アニヴァーサリー・モデル“ロイヤル125”が誕生した2006年は、まさにF.ロレー社にとって特別な年でした。

F.ロレー社創立125周年と、“コンセルバトワールシステム”開発100周年のダブルアニヴァーサリー・イヤーだったのです。

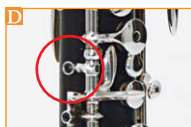
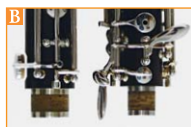
続く2008年には、ベルにアメジストの輝く、“ロイヤル・アメジスト”誕生しました。

“ロイヤル”シリーズは、高貴な美しさと完成度の高さを兼ね備えた、F.ロレー社の歴史を物語るモデルと言えるでしょう。

Specifications

Ref : cR+3, cR+3-125, cR+3-125 “Amethyst”

- A 人間工学に基づいた右手人差し指キ
- B デュアルメタルジョイント
- C 可動式親指かけ
- D 音色と音程を補正するためのCキ調整ネジ



Ref : cR+3-125, cR+3-125 “Amethyst”

10年間シーズニングしたグラナディア材
リードソケット、ポスト金メッキ (125周年モデル)
キ仕上げ : 金メッキ (125周年モデル “Amethyst”)



Options

- “H”モデル (Highピッチ)
- 2boisモデル (下管・ベルがヴァイオレットウッド仕様)
- High D Facilitator (125周年モデル, “H”モデルは標準装備)
- キーGP (125周年モデル “Amethyst”は標準装備)
- 1 Low A管
- ハーモニクスキー (フルオートマチックのみ)
- イングリッシュサムプレート



フルオートマチックモデルのgR+3, gR+3-125, gR+3-125 “Amethyst”も
ございます。



Ref. cR+3-125
Modèle Conservatoire



Ref. cR+3-125 “Amethyst”
Modèle Conservatoire



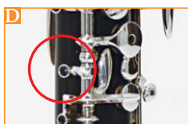
新しいコンセプトを持つ「エトワール」が誕生しました。

F.ロレー社のアイコンである「星（エトワール）」という名を持つこのモデルは、まさにF.ロレー社のスター的な存在と言えるでしょう。

新たに設計された内径が、フォーカスされたサウンドと豊かな第2オクターブ、低音のクイックリーな発音を実現。そして、リードのスタイルを気にすることなく演奏することが可能になりました。

Specifications Ref : cE+3

- A** 人間工学に基づいた右手人差し指キー
- B** デュアルメタルジョイント
- C** 可動式親指かけ
- D** 音色と音程を補正するためのCキー調整ネジ
High D Facilitator 標準装備



Options

- "H"モデル (High Pitch)
- 2boisモデル (下管・ベルがヴァイオレットウッド仕様)
- キーGP
- I** Low A管
- ハーモニックスキー (フルオートマチックのみ)
- イングリッシュサムプレート



フルオートマチックモデルのgE+3もございます。

F.ロレー社の楽器は、伝統と先進的技術に基づいて造られています。

長年にわたりシーズニングをほどこしたモザンビーク産グラナディラ材の中から慎重に選ばれたもののみ使用しています。

キィメカニズムはソリッド・ニッケルシルバーの上に、フランスの公式品質保証付きの銀メッキ、もしくは金メッキで仕上げられます。

また、高度な計測技術方法とハンドワークにより、キィメカニズムのフィッティングは最高の気密性を確保し、群を抜いた動きの滑らかさを誇っています。

厳密な品質管理を可能とするために、F.ロレー社ではスタッフの継続的なトレーニングを行っており、その究極的な美しさを創立以来保ち続けています。

音程補正などは最新のテクノロジーを使用。最終的な仕上げはすべて手作業で行われています。

この厳しい最終検品工程を合格した楽器のみにF.ロレー社の刻印が刻まれています。



COR ANGLAIS / ENGLISH HORN

COR ANGLAIS ROYAL



Ref. i+3
Modèle Conservatoire

F.ロレー社は、オーボエ族すべてを製作しています。オーボエ、オーボエ・ダモーレ、イングリッシュ・ホルン、バス・オーボエ、そしてピッコロ・オーボエです。このどれもが世界中で、規範となる楽器として君臨しています。

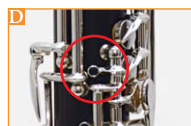


Specifications Ref : i+3、iR+3、iR+3-125

管 体：グラナディア材
キィ素材：ニッケルシルバー
キィ仕上げ：銀メッキキィ
ボーカル：2本
全トリルキィ、第3オクターブキィ、フォークフレゾナンスキィ、
左手Fキィ、最低音レゾナンスキィ

Ref : iR+3、iR+3-125

- A 人間工学に基づいた右手人差し指キィ
 - B デュアルメタルジョイント
 - C 可動式親指かけ
 - D ハーフホール調整ネジ
- 10年間シーズニングしたグラナディア材(125周年モデル)
リードソケット、ポスト金メッキ(125周年モデル)
金メッキボーカル
特殊ベルボア



Options

- キィGP
- I LowB $\flat$ エクステンション



フルオートマチックモデルのj+3、jR+3、jR+3-125もございます。

Ref. iR+3
Modèle Conservatoire



Ref. iR+3-125 LowB $\flat$
Modèle Conservatoire

HAUTBOIS D'AMOUR / OBOE D'AMORE

すべての楽器はフランス マント近郊のマグナヴィル工房にて製作されています。

最新のデジタル制御技術を駆使しつつ、最も重要な最終工程は、頑なに伝統的なハンドクラフトの工程を守り続けています。

2002年、本社をパリ国立高等音楽院がある音楽地区として名高いパリ8区に移転し、最終的な検品、調整、そして選別はこの新しい工房で行っています。テクニカルサービスチームを増強し、より一層きめ細やかなサービスを可能にしています。

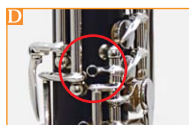
F.ロレー社は、長い伝統に培われたノウハウと経験、そして日々進化し続ける革新的技術に基づき、今も銘器を生み出し続けています。

Specifications Ref : I+3, IR+3

管 体：グラナディラ材
キイ素材：ニッケルシルバー
キイ仕上げ：銀メッキキイ
ボーカル：2本
全トリルキイ、第3オクターブキイ、フォークレゾナンスキイ、
左手Fキイ

Ref : IR+3

- A 人間工学に基づいた右手人差し指キイ
 - B デュアルメタルジョイント
 - C 可動式親指かけ
 - D ハーフホール調整ネジ
- 金メッキボーカル
特殊ベルボア



Options

- キイGP

Ref. I+3
Modèle Conservatoire

フルオートマチックモデルのm+3, mR+3もございます。

Ref. IR+3
Modèle Conservatoire

Ref. p+3
Modèle Conservatoire



Ref. t
Modèle Conservatoire

キャバール・ブランドを取得したF.ロレー社は、1974年以来、確かな品質を誇るスチューデント・モデル“キャバール”を世に送り出しています。正確なチューニングと厳格な制度基準による信頼性を持つ“キャバール”は、多くのオーボエ奏者から愛されています。

「子どもにも演奏ができるオーボエを」との要望に応え、より軽く、よりシンプルで使いやすい、“キャバール・プチ”を開発しました。教育の現場でも大好評です。

“キャバール・イングリッシュホルン”は、高品質と抜群のコストパフォーマンスを誇り、さまざまなシーンに対応し、絶賛を受けています。

Specifications

Ref : p+3

管 体：グラナディラ材
キイ素材：ニッケルシルバー
キイ仕上げ：銀メッキキイ
全トリルキイ、第3オクターブキイ、フォークフレゾナンスキイ、
左手Fキイ、LowBフレゾナンスキイ

Options

- イングリッシュサムプレート

Ref : t

管 体：グラナディラ材
キイ素材：ニッケルシルバー
キイ仕上げ：銀メッキキイ
Low B、可動式親指掛、左手Fキイ

Ref : x+3

管 体：グラナディラ材
キイ素材：ニッケルシルバー
キイ仕上げ：銀メッキキイ
ボーカル：1本
全トリルキイ、第3オクターブキイ、フォークフレゾナンスキイ、
左手Fキイ



Ref. x+3
Modèle Conservatoire



F.ロー社日本輸入代理店
株式会社**ドルチェ楽器**
www.dolce.co.jp

大 阪 店
大阪府大阪市北区茶屋町 1-1 共信梅田ビル
06-6377-1117 infod@dolce.co.jp

東 京 店
東京都新宿区西新宿 1-13-12 西新宿昭和ビル8F
03-5909-1771 tokyo@dolce.co.jp

名古屋店
名古屋市中区栄2-2-35
050-5807-3564 nagoya@dolce.co.jp